

1933年、アメリカ合衆国大統領に就任したルーズベルトが、銀行や大企業に資金を援助し、TVA（テネシー川総合開発）などの大規模な公共事業を行うという、ニューディール（新規まき直し）政策を実施して、景気の回復をはかりました。

銀行・大企業に資金援助を行ったとするのは、ニューディール政策に関して、誤解するおそれのある表現である。

1933年、アメリカ大統領に就任したルーズベルトは、銀行や企業を援助し、労働者や農民の生活や権利を保障するとともに、TVA（テネシー川総合開発）などの大規模な公共事業を行うという、ニューディール（新規まき直し）政策を実施して、景気の回復をはかりました。